



豊中・サンマテオ姉妹都市
提携ニュース(2016)



<http://www.city.toyonaka.osaka.jp/>



<http://www.cityofsanmateo.org/>

豊中・サンマテオ姉妹都市協会
Sister City Association of Toyonaka-San Mateo

第46号



Sister City Association of Toyonaka-San Mateo

サンマテオ市親善使節が豊中を訪問

2015年7月10日から16日まで、サンマテオ市親善使節として、Kayla Emily Hori(ケイラ エミリー ホリ)さん、Stevin Louis Diba(スティーブン ルイス ディーバ)さんが豊中市を訪問し、ホストファミリーのもとで生活しながら、さまざまな交流活動に参加されました。

7月10日(金)

ホストファミリー対面式

関西国際空港に到着。出迎えた事務局の職員と豊中市へ。早速出迎えてくれたホストファミリーとの対面式に参加されました。

歓迎茶会とアイスクリームパーティの後、それぞれのホストファミリーとともに食事会で親睦を深められました。



ホストファミリーとの対面式の様子(石塚会館にて)



お茶席に招いて日本式の歓迎会となりました

7月11日(土) 12日(日)

ホストファミリーや友人たちとともに大阪市内や京都市内への観光など自由な時間を過ごされました。



豊中市長をお二人で表敬訪問



議場も見学され、議長席に座って大喜びのケイラさん

7月13日(月) 表敬訪問・歓迎会

豊中市役所を訪問し、浅利 敬一郎 豊中市長ら市関係者と面会。その後、豊中市議会中島議長、松岡副議長と面会し、議場では議長席に座って記念撮影をしました。午後には千里川の土手から間近に迫る飛行機の着陸風景を見学。その夜には、当協会主催の歓迎会に出席。お二人ともに協会からの贈り物である浴衣を着ていただいて参加していただきました。このころにはお二人ともすっかりホストファミリーとの距離が近くなっていたようで、「このホストファミリーに出会えたおかげで、豊中はぼくの二つ目のホームタウンになりました。ありがとう!」というスティーブンくんの言葉が印象的でした。



着陸直前のジェット機に大歓声の二人



○ 7月14日(火) 豊島高等学校訪問

ホストファミリーが通う豊島高等学校を訪問。授業や部活動に生徒たちとともに参加し、交流を図りました。この日はスポーツクラスに一日入学。放課後にはクラブ活動体験として家庭科部の活動に参加し、おむすびと豚汁づくりに挑戦しました。はじめはおむすびがなかなかきれいな形にならない二人でしたが、最後は見事な三角形に。他にも、サトイモの皮剥きや手のひらにのせて包丁で豆腐を切るなど、調理を堪能しました。



こんにゃくの感触に興味津々のケイラさん



豆腐を手のひらで切ることにドキドキのスティープくん



ウメボシ、カツオブシなどが入った三角形のおむすびと豚汁が完成

豊中市職員サンマテオクラブ主催交流会

この日の夕刻からは、職員サンマテオクラブ主催の交流会。高校生親善派遣交流同窓会のメンバーと親交を深め、大いに盛り上がりました。



豊中市職員サンマテオクラブ・高校生親善派遣交流同窓会のメンバーとの交流会にて



作ったあとは、参加した皆さんでおいしくいただきました。



梅花高等学校で授業を受けるお二人

○ 7月15日(水) 梅花高等学校訪問

翌15日には、梅花高等学校を訪問し、国際コース2年のクラスで学びました。お二人ともとても積極的に生徒からの質問に答えてくれました。

髪染めやピアス、化粧は禁止という同校のルールを紹介の後には、自己表現について活発な意見が交わされました。放課後にはクラブ活動の見学と体験もされ、二人の訪問は同校の生徒たちにとっても充実した一日になったのではないのでしょうか。



関西国際空港まで二人を見送りに駆けつけたホストファミリー

○ 7月16日(木) 関西国際空港でお見送り

いよいよ帰国の日。ホストファミリーの皆様も一緒に、関西国際空港まで二人を見送りにいきました。あっという間の一週間の滞在を思い出しながら、感謝の気持ちと再会を約束する言葉を掛け合い別れを惜しみました。

今回で3度目となったサンマテオ市親善使節の受入れにあたっては、ホストファミリーの選定や学校見学の手配などにご尽力いただきました大阪府立豊島高等学校ならびに梅花高等学校の関係者の皆様、お二人の滞在をサポートして下さった安藤様ご家族と瀧様ご家族、市内施設見学や交流会などのイベントを実施してくれた豊中市職員サンマテオクラブの皆様にご心から御礼申し上げます。

親善使節サンマテオ市

訪問記



第43回高校生英語弁論大会で市長賞を受賞した中越采子さんと川畑実央さんが、2015年8月4日から8月11日まで、サンマテオ市を訪問し、様々な交流活動に参加されました。

豊中市長賞 中越 采子

カリフォルニア州・サンマテオ市は豊中市とほぼ同じ位の面積で、人口はおよそ4分の1、シリコンバレーの北部に位置し、数々の有名なIT企業が建ち並び、「YouTube」が生まれた都市でもあります。そんなワクワクするような都市において、8月4日～10日まで

の7日間、私は豊中市の姉妹都市交流親善使節として、貴重な体験をさせていただきました。3度目の渡米となりましたが、サンマテオは初めて訪れる都市でしたし、親善使節としての重責もあり、少しの不安と大きな期待を胸に飛び立ちました。1週間という限られた訪問にも関わらず、サンマテオ市の皆さんの温かい人柄と文化交流の意義を、心に深く感じた時間でした。そして、私が学校生活を送る豊中市と姉妹都市関係であることが、非常に誇らしく感じられた時間でもありました。

2つのホストファミリーを始め、サンマテオ市長・議員の方々、交流先の小学校の皆様は勿論のこと、スーパーや公園、出先で出会った人々に至るまで、みなさんが『姉妹都市から来ているのね?歓迎するわ!楽しい時間を過ごしてね!』と気軽に明るく、温かく声をかけてくださいました。小学校での歓迎交流や議員さんのご自宅でのバーベキューパーティーでは、心のコもった“Welcome”や温かい言葉をたくさん受取りました。また、受賞したスピーチの披露や絵本朗読の際には、熱心に耳を傾けてくださり、国や文化が違って、受け入れられる嬉しさを改めて感じました。初対面であっても、すぐに心を開くことができるような挨拶や振舞い、気遣い、声掛けをくださったことなど、行く先々での体験から、コミュニケーション力の豊かなアメリカの文化を肌で感じる事ができ、これこそが、アメリカ流の『お・も・て・な・し』だと感激しました。真のホスピタリティを体感することができたと感じます。

2つのファミリーでのホームステイ体験では、家族の在り方や家族の温かさについても改めて考えることができた時間でした。滞在の期間に関係なく、両家族とも最高のホスピタリティマインドを持って、まるで本当の家族のように接してくださいました。特に夕食時の家族との会話の時間が非常に楽しく、そして嬉しい時間でもありました。食事を囲んで、様々な話題を通し、互いの国・街・生活・文化・家族・将来について、言葉の壁を越えて、互いに理解し合おうと一生懸命に話をしました。そうすることで、互いを思いやり、寄り合う、深い愛情を感じる事ができたと感じます。これは小さいけれど「文化交流」であり、「文化交流」とは、「人間交流(相互理解)」であると確信しました。それぞれが、与えられた立場、場所、機会において、「人間交流(相互理解)」をすることにより、互いの豊かな関係、社会、世界を築くことができるのだと感じます。私は以前から、大学では「文化」と「人」をテーマに研究をしたいと希望していました。今回のこの貴重な体験が、その志を大きく後押ししたことは言うまでもありません。

得難いチャンスを与えてくださった、サンマテオ市・豊中市の皆様我心から感謝しています。今後も未永く「姉妹都市」として、また、「人と人」としての豊かな交流が続くことをお祈りしたいと思います。ありがとうございました。



サンマテオ市長賞 川畑 実央

サンマテオに出発の日、伊丹空港で両親や豊中市役所の方々と別れても、関空に着いても、飛行機が着陸しても、自分がアメリカにいるという実感がなかったのですが、税関を通りホストファミリーの皆さんに会うと途端に自分はアメリカにいるのだと実感が湧いてきました。空港からホストファミリーの家へと向う車中は景色を見ながら、これから始まる一週間にとてもワクワクしていました。到着した日は、ご近所の皆さんが集まるパーティーに招待いただきました。サンマテオでは近所同士のお付き合いがとても深くてそういったパーティーが日常的に開かれるのだそうです。驚いたのは、サンマテオ警察が、住宅地の公園にパトカーを停めて、みんなに親しみを持ってもらいたいという目的で、市民をパトカーに体験乗車させて交流をしているということです。私たちもパトカーに乗せてもらいました。

二日目は朝からふわふわのパンケーキとカリッカリのベーコンのととてもアメリカ風な朝食をいただきました。午前中にホストファーザーの母校でもあるスタンフォード大学に連れて行ってもらいました。

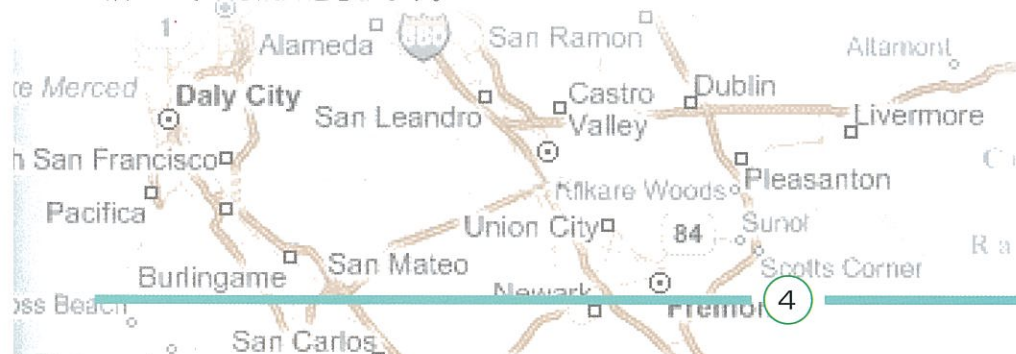
スタンフォード大学はドライブできるほど大きくて、学内にはゴルフコースや家族が住める家までもあり驚きました。構内には緑が多く、映画を見ているような景色が広がっていました。午後はホストマザーともうひとつのホストファミリーのサミーと四人で映画を観に行きました。映画館もやっぱり広く日本で上映されている映画の種類よりも多い気がしました。ポップコーンが嘘みたいに大きくて、さらに一回お代わりがただでできるということに驚きました。

7日はサンマテオ市長にもお会いしました。気さくなとても優しい方でした。夜に招待していただいたディナーの席では、みんなでカラオケとゲームをし、とても盛り上がったのを覚えています。

8日の日曜日にはサンタクルーズにある遊園地に連れて行っていただきました。遊園地ではアメリカで5番目に古いジェットコースターにも乗りました。普通体を浮かせないためにあるセーフティーバーもゆるゆるで、さすがアメリカだなと思いました。帰る前に遊園地にあるゲームセンターでレーザータグというゲームをしました。ベストを着て、それをレーザー銃で撃つというゲームです。暗いところだったけど映画の中にいるみたいでとても楽しかったです。

何と言っても私の一番の思い出は帰り道にみんなで歌を歌ったことです。渋滞中の車内がとても楽しくて歌は世界共通なんだ!と、みんなで一つになった気がしてすごく嬉しかったです。

日が経つにつれて思い出も増え、仲も深まり、最後の日、空港でお別れを言うのは寂しかったです。サンマテオで出会った皆さんは、全く知らない外国人である私を暖かく受け入れてくださり、本当にいい人ばかりでした。サンマテオ市滞在中の出来事以外にも保護者なしで飛行機に乗るなど初めての経験にもたくさん挑戦させていただき少しは成長できた旅になったと思います。今後この経験を次の挑戦に活かしていきたいと思います。Let's TRY !!



2015年8月13日～20日

baseball

サンマテオ親善少年 野球団が来豊!



Play Ball



Nice Batting



真剣勝負



ROSE BEAT KIDS



今回の交流試合では浅利敬一郎豊中市長をはじめ、たくさんの両市関係者に始球式に参加していただきました。両市の親善交流試合がスタートしてから36年、サンマテオ市から初めて女子選手を迎えての熱戦を繰り広げました。

KYOTO 京都 訪問

京都訪問

サンマテオ親善少年野球団と豊中市少年野球連盟関係者が京都を訪れました。清水寺、金閣寺、伏見稲荷神社を見学。古都京都の文化に触れるひとときを過ごしました。



金閣寺



伏見稲荷

清水寺



今回、来豊した少年野球団は総勢28名(大人9名、選手19名)。豊中市の10家族のホストファミリーにもご協力いただき、5戦の親善試合や表敬訪問など様々な交流行事が組まれました。サンマテオ姉妹都市協会会長のギャビン氏もかつてこの少年野球団に参加したとのこと。

試合結果	第一試合	第二試合	第三試合	第四試合	第五試合
豊中	4	9	0	2	4
サンマテオ	7	3	9	12	4

サンマテオ親善少年野球団来豊の日程

1日目	8月13日(木)	新大阪駅にお出迎え ・ホストファミリー対面式 ・歓迎レセプション
2日目	8月14日(金)	・親善試合第1戦
3日目	8月15日(土)	・親善試合第2戦
4日目	8月16日(日)	・親善試合第3戦 ・親善試合第4戦
5日目	8月17日(月)	・豊中市長表敬訪問 ・親善試合第5戦 ・交流会
6日目	8月18日(火)	・京都一日観光
7日目	8月19日(水)	・さよならパーティ
8日目	8月20日(木)	帰国

2015年10月14日～20日

サンマテオ市立ボレルミドルスクールが初来豊



ボレルミドルスクールブラスバンド部の皆さんは10月14日～20日の日程で初来豊。友好提携校の豊中市立第九中学校と交流を深め、授業に参加したり、合奏練習をしたりしました。大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスで合同演奏会を開催したほか、ホストファミリーも同校生徒の保護者が引き受けるなど、学校をあげての取り組みが両校のきずなをぐっと深めました。

サンマテオ市立ボレルミドルスクール来豊日程

10月14日(水)	関西国際空港出迎え、 ホストファミリー対面式 歓迎レセプション
10月15日(木)	第九中学校生徒と交流、授業体験、クラブ見学
10月16日(金)	日本文化体験、文化クラブ発表会 @ 第九中学校
10月17日(土)	吹奏楽部練習、ホストファミリーとの休日
10月18日(日)	子ども音楽フェスティバル @ 大阪音楽大学オペラハウス
10月19日(月)	京都一日校外学習
10月20日(火)	帰国



第九中学校での文化クラブ発表会の様子



引率の先生をねぎらう歓迎パーティーも開かれました。



子ども音楽フェスティバルでの合同演奏会の様子



豊中市立第九中学校生徒と一緒に授業やクラブ活動に取り組み、交流を深めました。ボレルミドルスクールの生徒たちは剣道部や茶道部の活動体験を通じて、日本文化に触れる機会になったようです。

校外学習で金閣寺を訪問した時の様子



豊中市職員 サンマテオクラブ サンマテオ訪問記 (2015)

今年も豊中市職員サンマテオクラブメンバーがサンマテオ市を訪問し、フレッシュト市長をはじめ、同市関係者と旧交を深めました



サンマテオ市長室にて



パトリスさんとフレッシュト市長



シムス前教育長とハリソン校長と

2015年8月5日～8月12日まで、同クラブの永原武敏会長（当協会副会長）ほか7人がサンマテオ市を訪問し、2015高校生親善使節の中越采子さんと川畑実央さんに同行するとともに同市の公共施設などを訪問しました。まずは、親善使節のおふたりとともにフレッシュト市長を表敬訪問したほか、南丘小学校の友好提携校であるノースショアビューモンテッソリー小学校（ハリソン校長）での「マチカネワニ絵本」読み聞かせ教室を開催しました。また、渡邊浩大池小学校長と高橋孝子第九中学校長は、それぞれの友好提携校であるリード小学校とボレル中学校を訪問し、交流の絆を深めました。また、別の日には、サンマテオ市教育委員会を訪問し、ローサス

教育長、エド教育財務部長に面会し、友好提携校のメッセージ交換を行ったほか、文化・教育分野における姉妹都市交流について意見交換を行いました。

また、デビット元サンマテオ市長はじめ、同市の職員、姉妹都市協会の皆様方には、市内公共施設の案内やさまざまな行事への参加でお世話になり、大変有意義な思い出深い体験ととも



ノース・ショアビュー・モンテッソリー小学校 2015.8.08

も楽しいひとときを過ごすさせていただきました。特にサンマテオ市のパトリス書記官とキャロラインさん、サンマテオ協会の陽子アンダーソンさんには細やかなお心遣いをいただき改めて感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。今後とも、豊中市・サンマテオ市の姉妹都市交流がますます発展充実するよう願っております。（なお、文中の役職は2015年当時のものです）



デビット元市長の自宅にて



パティ・ドレア校長
リード小学校訪問にて



ローサス教育長さんとエド教育財務部長さんと



セントラルパークの
サマーフェスティバル

第44回 高校生英語弁論大会

The Annual English Speech Contest

2016年1月30日(土)、豊中・サンマテオ姉妹都市協会主催の「第44回高校生英語弁論大会」をとよなか男女共同参画推進センターすてっぷホールで開催し、10校20人の高校生の皆さんが参加しました。



第44回 高校生英語弁論大会の受賞者

賞	受賞者	高校名/学年	演題
豊中市長賞	荒木 愛琳	梅花高等学校	落語を大阪から世界へ Rakugo: From Osaka to the World
サンマテオ市長賞	アーベディシャル ニカメフル	箕面高等学校	言語の歴史 History of Languages
国際ソロプチミスト特別賞	児玉 実央	関西学院千里 国際高等部	教育を受けられない子供達 Children who can't get education
優秀賞	ビクリスチュク カテリーナ	梅花高等学校	日本の英語教育に対する先入観を壊して Breaking Stereotypes: Learning English in Japan
優秀賞	鈴木 梨花	梅花高等学校	カナダでの経験 What I learned in Canada

審査は、大阪女学院大学教授のブライアン・ティーマンさん、大阪女学院短期大学部准教授のウィリアム・クラインさん、大阪大学特任准教授のリー・ナンシー・シーチェンさん、当協会監事の川合隆子さんにより行われました。



荒木 愛琳さん



アーベディシャル
ニカメフルさん



児玉 実央さん



ピクリスチュク
カテリーナさん



鈴木 梨花さん

豊中市長賞の荒木さんは、ご自身が取り組んでいる英語落語が生まれたきっかけとその魅力について語り、落語で培われた表現力で聴衆を惹きつけ見事に豊中市長賞を受賞されました。

サンマテオ市長賞のニカメフルさんは、複数の外国語を勉強することで見てきた、言語の成り立ちや共通点について語り、多言語に囲まれて育ってきた経験に会場者の関心が寄せられました。

国際ソロプチミスト特別賞の児玉さんは、社会問題を取り上げて教育を受けられない子供達への支援活動について語りました。



なお、豊中市長賞受賞の荒木愛琳さんとサンマテオ市長賞受賞のアーベディシャルニカメフルさんは親善使節として、2016年の8月に一週間程度サンマテオ市を訪問し、ホームステイを体験しながら、様々な交流活動に参加する予定です。

※ 国際ソロプチミスト特別賞は、国際ソロプチミスト豊中-千里からの協賛により設けられています。

新市長はジョー ゴーサルズさん

2015年12月にサンマテオ市議会の改選があり、新市長は Joe Goethals さんに決定しました。
また Jack Mathews さんの定年退職に伴い、新たに Diane Papan さんが議員として加わりました。



市長: Joe Goethals



副市長: David Lim



議員: Rick Bonilla



議員: Maureen Freschet



議員: Diane Papan



(写真左) 左から、サンマテオ市姉妹都市協会会長 Gavin Owen さん、少年野球チームの Danny Harris さん、John Dimatteo さん、Trey Kujiraoka さん

2016年度事業計画

- ・平成28年度役員会・総会(6月)
- ・サンマテオ市親善使節の受入れ(7月予定)
- ・第44回高校生英語弁論大会成績優秀者2人のサンマテオ市派遣(8月予定)
- ・サンマテオ市日本庭園開園50周年記念式典(2016年8月27日)
- ・第45回高校生英語弁論大会の開催(2017年1月28日)
- ・姉妹都市提携ニュース(第46号)の発行
- ・その他協会の目標達成のために必要な活動